

Ⅱ 調査結果の概要

1 小学校卒業者の進路状況

(1) 卒業者数

令和6年3月の公立小学校の卒業者は97,572人で、前年度より946人減少した。

(2) 進路の状況

小学校卒業者の進学状況は、表1のとおりである。

卒業者97,572人のうち都内の公立中学校への進学者は75,102人で進学率は77.0%となり、私立中学校への進学者は19,655人で20.1%となった。都外の中学校等への進学者は2,215人で2.3%となっている。

前年度と比較すると、都内の公立中学校への進学率は0.8ポイント減少となり、私立中学校への進学率は0.3ポイント増加した。

表1 小学校：状況別卒業者数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業者	都内中学校等への進学者				都外中学校等への進学者	その他
		計	公立	国立	私立		
30	94,580 (100.0)	93,004 (98.3)	75,598 (79.9)	453 (0.5)	16,953 (17.9)	1,423 (1.5)	153 (0.2)
令和元	96,868 (100.0)	95,288 (98.4)	77,021 (79.5)	408 (0.4)	17,859 (18.4)	1,473 (1.5)	107 (0.1)
2	97,695 (100.0)	96,132 (98.4)	77,438 (79.3)	413 (0.4)	18,281 (18.7)	1,451 (1.5)	112 (0.1)
3	98,239 (100.0)	96,419 (98.1)	76,975 (78.4)	419 (0.4)	19,025 (19.4)	1,659 (1.7)	161 (0.2)
4	98,518 (100.0)	96,575 (98.0)	76,611 (77.8)	443 (0.4)	19,521 (19.8)	1,769 (1.8)	174 (0.2)
5	97,572 (100.0)	95,173 (97.5)	75,102 (77.0)	416 (0.4)	19,655 (20.1)	2,215 (2.3)	184 (0.2)

注1) 「都内中学校等への進学者」のうち「公立」には、都立の中学校、区立及び市立の義務教育学校、区立及び都立の中等教育学校並びに区立及び都立の特別支援学校中学部への進学者を含む。

2) 「都内中学校等への進学者」のうち「国立」には、国立の中等教育学校及び国立の特別支援学校中学部への進学者を含む。

3) 「都内中学校等への進学者」のうち「私立」には、私立の特別支援学校中学部への進学者を含む。

4) 「都外中学校等への進学者」には、都外の義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校中学部への進学者を含む。

(Ⅲ統計表：第1表参照)

2 中学校卒業者の進路状況

(1) 卒業者数

令和6年3月の公立中学校の卒業者は77,995人で、前年度より456人増加した。

(2) 進路の状況

中学校卒業者の進路状況は表2のとおりである。

進学者（進学者のうち就職している者を含む。）は76,644人で進学率は98.3%となり、専修学校等入学者は571人で0.7%となっている。

就職者等は99人で、卒業者に対する割合は0.1%となり、進学者のうち就職している者は18人で同割合は0.0%となった。左記以外の者は677人で同割合は0.9%となっている。

表2 中学校：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生	進学者	専修学校 等入学者	就職者等	左記以外 の者	不 詳 ・ 死 亡	(再掲)	
							進学者のうち 就職している者	専修学校等 入学者のうち 就職している者
平成30	76,720 (100.0)	75,523 (98.4)	503 (0.7)	165 (0.2)	521 (0.7)	8 (0.0)	41 (0.1)	4 (0.0)
令和元	75,580 (100.0)	74,463 (98.5)	439 (0.6)	169 (0.2)	509 (0.7)	-	56 (0.1)	5 (0.0)
2	72,997 (100.0)	71,915 (98.5)	493 (0.7)	120 (0.2)	468 (0.6)	1 (0.0)	43 (0.1)	2 (0.0)
3	76,319 (100.0)	75,186 (98.5)	473 (0.6)	97 (0.1)	559 (0.7)	4 (0.0)	10 (0.0)	5 (0.0)
4	77,539 (100.0)	76,303 (98.4)	471 (0.6)	111 (0.1)	652 (0.8)	2 (0.0)	19 (0.0)	2 (0.0)
5	77,995 (100.0)	76,644 (98.3)	571 (0.7)	99 (0.1)	677 (0.9)	4 (0.0)	18 (0.0)	2 (0.0)

- 注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
 2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 3) 「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。
 (Ⅲ統計表：第3表参照)

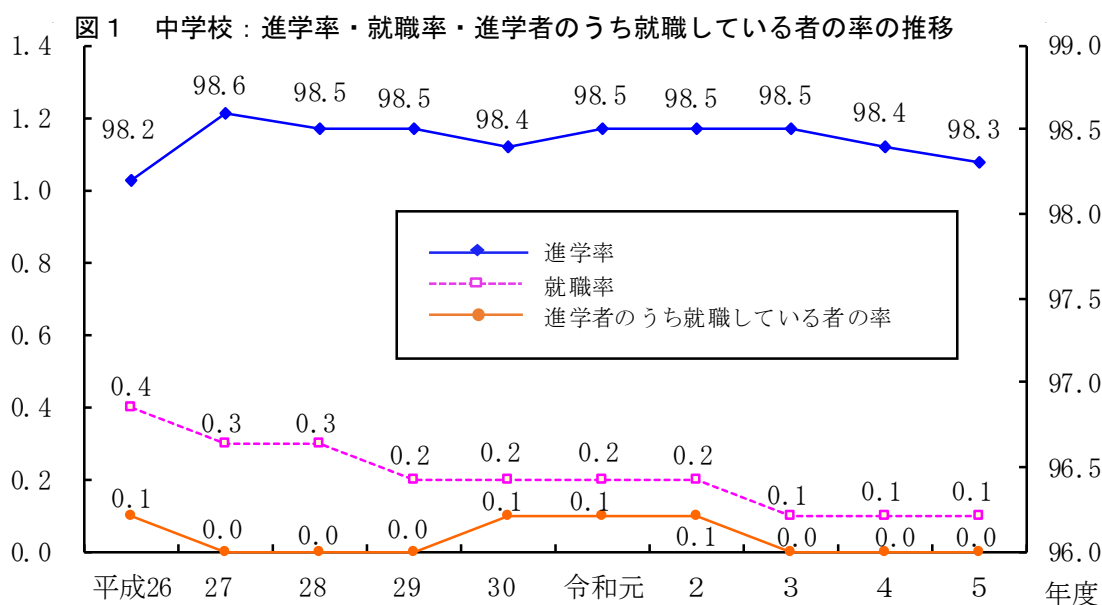
(3) 進学者の状況

ア 進学率

進学率等の推移は図1、表3のとおりである。

進学率は98.3%となり、前年度(98.4%)と比べて0.1ポイント減少した。

進学者のうち就職している者は18人で卒業生に対する比率は0.0%であった。



$$\text{進学率} = \frac{\text{進学者のうち就職している者を含む。}}{\text{卒業生}} \times 100 \qquad \text{就職率} = \frac{\text{進学者のうち就職している者} + \text{専修学校等入学者のうち就職している者}}{\text{卒業生}} \times 100$$

注) 「就職者」は、「自営業主等」、「無期雇用労働者」及び「フルタイム勤務相当の有期雇用労働者」である。

表3 中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移

(単位：%)

卒業年度	進学率	進学率				就職率	(再掲)進学者のうち就職している者の率
		全日制進学率	定時制進学率	通信制進学率	特別支援学校高等部進学率		
昭和25年度	59.2	…	…	…	…	40.4	10.3
30	66.7	56.7	9.9	…	…	36.2	8.5
35	77.7	71.2	6.5	…	…	26.5	6.3
40	86.2	80.8	5.3	…	0.0	15.1	4.7
45	95.0	93.3	1.6	…	0.0	5.3	1.6
50	95.3	93.2	2.0	…	0.1	3.9	1.3
55	94.7	91.9	2.6	…	0.2	4.4	1.4
60	93.3	89.4	3.5	0.1	0.4	4.3	1.4
平成2年度	94.5	91.2	2.4	0.4	0.5	2.3	0.6
7	96.1	92.0	2.7	0.8	0.5	1.3	0.3
12	96.6	91.5	3.2	1.1	0.7	0.9	0.1
17	97.1	91.2	4.1	1.0	0.9	0.8	0.1
22	97.6	89.5	5.2	1.6	1.4	0.5	0.1
27	98.6	91.0	3.9	2.3	1.4	0.3	0.0
30	98.4	90.1	3.3	3.7	1.3	0.2	0.1
令和元年度	98.5	89.6	3.4	4.3	1.2	0.2	0.1
2	98.5	89.0	3.1	5.1	1.3	0.2	0.1
3	98.5	88.4	3.4	5.5	1.3	0.1	0.0
4	98.4	87.6	3.4	6.1	1.3	0.1	0.0
5	98.3	86.5	3.6	6.9	1.3	0.1	0.0

注1) 昭和25年度から平成27年度までの5年度毎のデータ及び直近6年間分のデータを掲載している。

2) 進学率には、「進学者のうち就職している者」を含む。また、昭和57年度以前は高等学校通信制課程の進学者数を調査していない。

3) 全日制進学率には、「高等学校別科進学者」、「中等教育学校（後期課程）進学者」及び「高等専門学校進学者」を含む。

4) 就職率には「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含むが、一時的な職に就いた者（「有期雇用労働者（フルタイム勤務相当以外）」及び「臨時労働者」）を含まない。

5) 再掲欄の「進学者のうち就職している者」には昭和60年度以降は通信制課程のうち就職している者を含む。

(Ⅲ統計表：第5表参照)

イ 進学先の設置者別・課程別内訳

設置者別進学者数は、表4のとおりである。

高等学校全日制課程・定時制課程・通信制課程、高等学校別科、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校及び特別支援学校高等部への進学状況は、表5のとおりである。

高等学校全日制課程への進学者は66,977人(85.9%)で、卒業生全体に対する比率は前年度より1.1ポイント減少した。高等学校定時制課程への進学者は2,807人(3.6%)で、卒業生全体に対する比率は前年度より0.2ポイント増加した。高等学校通信制課程への進学者は5,390人(6.9%)であった。

また、全日制の都内公立高等学校への進学者は39,567人(50.7%)であり、全日制の都内私立高等学校への進学者は24,061人(30.8%)である。全日制の都外高等学校への進学者は3,169人(4.1%)となった。

全日制課程への進学率について前年度と比較すると、都内公立高等学校は0.3ポイント減少し、私立高等学校は0.8ポイント減少した。都外高等学校は、前年度と同率であった。

表4 中学校：設置者別進学者数

(単位：人、%)

卒業年度	進学者	都 内			都 外
		公 立	国 立	私 立	
平成30	75,523 (100.0)	44,394 (58.8)	262 (0.3)	26,154 (34.6)	4,713 (6.2)
令和元	74,463 (100.0)	43,292 (58.1)	271 (0.4)	25,902 (34.8)	4,998 (6.7)
2	71,915 (100.0)	41,188 (57.3)	268 (0.4)	25,333 (35.2)	5,126 (7.1)
3	75,186 (100.0)	42,216 (56.1)	295 (0.4)	27,025 (35.9)	5,650 (7.5)
4	76,303 (100.0)	43,419 (56.9)	271 (0.4)	26,193 (34.3)	6,420 (8.4)
5	76,644 (100.0)	43,620 (56.9)	252 (0.3)	26,301 (34.3)	6,471 (8.4)

(Ⅲ統計表：第4表参照)

表5 中学校：課程別・設置者別進学者数

(単位：人、%)

卒業年度	進学者	高等学校全日制課程					高等学校定時制課程				高等学 校通信 制課程	高等 学 校 別 科	中等教 育学校 (後期 課程)	高等 専 門 学 校	特別支援 学 校 高等部
		計	都 内			都外	計	都 内		都外					
			公 立	国 立	私 立			公 立	私 立						
平成30	75,523 (98.4)	68,713 (89.6)	40,675 (53.0)	173 (0.2)	24,705 (32.2)	3,160 (4.1)	2,513 (3.3)	2,331 (3.0)	178 (0.2)	4 (0.0)	2,876 (3.7)	-	-	446 (0.6)	975 (1.3)
令和元	74,463 (98.5)	67,259 (89.0)	39,634 (52.4)	173 (0.2)	24,328 (32.2)	3,124 (4.1)	2,547 (3.4)	2,366 (3.1)	165 (0.2)	16 (0.0)	3,277 (4.3)	-	-	459 (0.6)	921 (1.2)
2	71,915 (98.5)	64,554 (88.4)	37,773 (51.7)	185 (0.3)	23,684 (32.4)	2,912 (4.0)	2,265 (3.1)	2,093 (2.9)	158 (0.2)	14 (0.0)	3,693 (5.1)	-	-	427 (0.6)	976 (1.3)
3	75,186 (98.5)	66,975 (87.8)	38,523 (50.5)	201 (0.3)	25,108 (32.9)	3,143 (4.1)	2,561 (3.4)	2,323 (3.0)	211 (0.3)	27 (0.0)	4,179 (5.5)	1 (0.0)	-	455 (0.6)	1,015 (1.3)
4	76,303 (98.4)	67,449 (87.0)	39,538 (51.0)	188 (0.2)	24,529 (31.6)	3,194 (4.1)	2,613 (3.4)	2,420 (3.1)	165 (0.2)	28 (0.0)	4,756 (6.1)	-	-	463 (0.6)	1,022 (1.3)
5	76,644 (98.3)	66,977 (85.9)	39,567 (50.7)	180 (0.2)	24,061 (30.8)	3,169 (4.1)	2,807 (3.6)	2,525 (3.2)	246 (0.3)	36 (0.0)	5,390 (6.9)	-	-	459 (0.6)	1,011 (1.3)

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) () 内の数値は卒業生全体に対する比率である。

(Ⅲ統計表：第5表参照)

ウ 進学先の学科別内訳

表6のとおり、高等学校進学者(進学者のうち就職している者を含む。)を学科別に見ると、普通教育を主とする学科への進学者は60,722人で進学者に占める割合は87.0%となり、前年度より0.6ポイント減少した。

総合学科への進学者は2,641人、専門教育を主とする学科への進学者は6,421人となっている。

表6 中学校：学科別進学者数

(単位：人、%)

卒業年度	高等学校への 進学者	普通教育を 主とする 学科	総合学科	専門教育を主とする学科				
				計	農業科	工業科	商業科	その他
平成30	71,226 (100.0)	61,245 (86.0)	2,600 (3.7)	7,381 (10.4)	709 (1.0)	2,971 (4.2)	2,065 (2.9)	1,636 (2.3)
令和元	69,806 (100.0)	59,783 (85.6)	2,692 (3.9)	7,331 (10.5)	715 (1.0)	3,025 (4.3)	1,794 (2.6)	1,797 (2.6)
2	66,819 (100.0)	57,909 (86.7)	2,471 (3.7)	6,439 (9.6)	641 (1.0)	2,535 (3.8)	1,510 (2.3)	1,753 (2.6)
3	69,536 (100.0)	60,726 (87.3)	2,569 (3.7)	6,241 (9.0)	636 (0.9)	2,457 (3.5)	1,511 (2.2)	1,637 (2.4)
4	70,062 (100.0)	61,407 (87.6)	2,527 (3.6)	6,128 (8.7)	627 (0.9)	2,218 (3.2)	1,563 (2.2)	1,720 (2.5)
5	69,784 (100.0)	60,722 (87.0)	2,641 (3.8)	6,421 (9.2)	629 (0.9)	2,406 (3.4)	1,640 (2.4)	1,746 (2.5)

注) 本表は、通信制課程、高等学校別科、中等教育学校(後期課程)、高等専門学校及び特別支援学校への進学者を除く。

(Ⅲ統計表：第6表参照)

(4) 専修学校等入学者の状況

図2のとおり、専修学校、各種学校及び公共職業能力開発施設等に入学した者は卒業者の0.7%で、前年度より0.1ポイント増加した。

学校種別の内訳は、表7のとおりである。

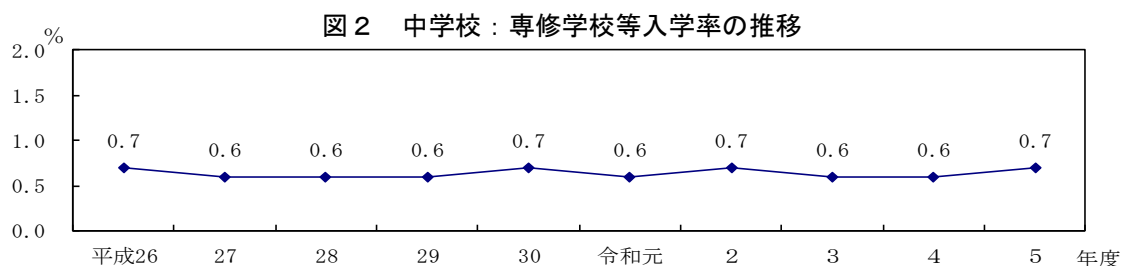


表7 中学校：専修学校等入学者の内訳

(単位：人、%)

卒業年度	専修学校等 入学者	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等	(再掲)
					就職している者
平成30	503 (100.0)	407 (80.9)	80 (15.9)	16 (3.2)	4 (0.8)
令和元	439 (100.0)	367 (83.6)	54 (12.3)	18 (4.1)	5 (1.1)
2	493 (100.0)	408 (82.8)	74 (15.0)	11 (2.2)	2 (0.4)
3	473 (100.0)	376 (79.5)	90 (19.0)	7 (1.5)	5 (1.1)
4	471 (100.0)	408 (86.6)	55 (11.7)	8 (1.7)	2 (0.4)
5	571 (100.0)	477 (83.5)	85 (14.9)	9 (1.6)	2 (0.4)

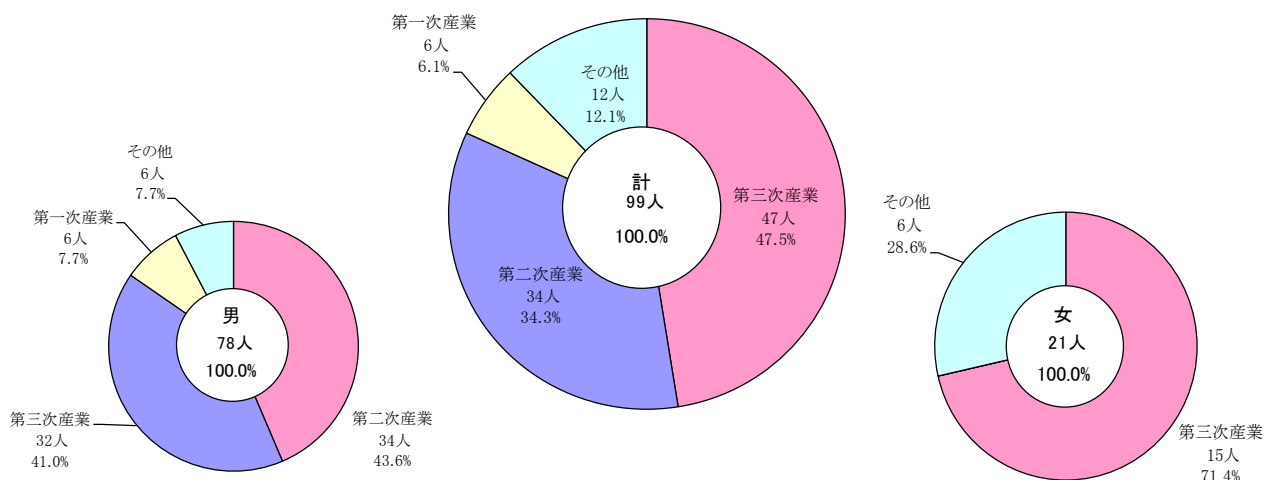
(Ⅲ統計表：第3表、第7表参照)

(5) 就職者等の状況

就職者等のうち就職者（自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者（有期雇用労働者 a））は 79 人、「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」は 20 人であり、合計すると 99 人であった。図 3 のとおり、就職者の産業別構成比を男女別に見ると、男子は、第二次産業が 43.6%で前年度（31.3%）より 12.3 ポイント増加し、第三次産業が 41.0%で前年度（47.5%）より 6.5 ポイント減少した。一方女子は、第三次産業が 71.4%で前年度（71.4%）と同率であった。

また、就職者等のうち一時的な仕事に就いた者（フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者（有期雇用労働者 b）、臨時労働者）は 20 人で、男女別の内訳は男子 10 人、女子 10 人であった。

図 3 中学校：産業別就職者数の比率



注) 「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 3 表、第 8 表、第 9 表参照)

(6) 左記以外の者（在家庭者・その他）の状況

左記以外の者の状況は、表 8 のとおりである。

左記以外の者は 677 人で、卒業者の 0.9%となり、前年度（0.8%）より 0.1 ポイント増加した。

表 8 中学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳

(単位：人、%)

卒業年度	左記以外の者	在 家 庭 者					そ の 他
		進学希望	就職希望	家事・ 家業手伝い	病気療養中	そ の 他	
平成30	521 (100.0)	97 (18.6)	46 (8.8)	126 (24.2)	15 (2.9)	105 (20.2)	132 (25.3)
令和元	509 (100.0)	105 (20.6)	37 (7.3)	127 (25.0)	13 (2.6)	121 (23.8)	106 (20.8)
2	468 (100.0)	90 (19.2)	34 (7.3)	118 (25.2)	14 (3.0)	109 (23.3)	103 (22.0)
3	559 (100.0)	138 (24.7)	39 (7.0)	126 (22.5)	16 (2.9)	130 (23.3)	110 (19.7)
4	652 (100.0)	152 (23.3)	31 (4.8)	134 (20.6)	13 (2.0)	168 (25.8)	154 (23.6)
5	677 (100.0)	112 (16.5)	35 (5.2)	182 (26.9)	23 (3.4)	160 (23.6)	165 (24.4)

注) 「在家庭者のその他」には進路未定者、また「その他」には海外転出者及び施設入所者等が含まれている。

(Ⅲ統計表：第 10 表参照)

3 義務教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況

前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況は、表9のとおりである。

表9 義務教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数

前期課程		(単位:人、%)					
修了年度	修了者	都内中学校等への進学者				都外中学校等への進学者	その他
		計	公立	国立	私立		
令和元	629 (100.0)	621 (98.7)	490 (77.9)	4 (0.6)	127 (20.2)	8 (1.3)	- -
2	747 (100.0)	734 (98.3)	594 (79.5)	3 (0.4)	137 (18.3)	13 (1.7)	- -
3	781 (100.0)	771 (98.7)	590 (75.5)	4 (0.5)	177 (22.7)	10 (1.3)	- -
4	776 (100.0)	750 (96.6)	567 (73.1)	3 (0.4)	180 (23.2)	25 (3.2)	1 (0.1)
5	827 (100.0)	815 (98.5)	626 (75.7)	5 (0.6)	184 (22.2)	9 (1.1)	3 (0.4)

後期課程		(再掲)						
卒業年度	卒業者	進学者	専修学校等入学者	就職者等	左記以外の者	不詳・死亡	進学者のうち	
							就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者
令和元	666 (100.0)	652 (97.9)	2 (0.3)	1 (0.2)	11 (1.7)	-	-	-
2	850 (100.0)	841 (98.9)	4 (0.5)	-	5 (0.6)	-	-	-
3	869 (100.0)	864 (99.4)	1 (0.1)	-	4 (0.5)	-	-	-
4	954 (100.0)	935 (98.0)	9 (0.9)	-	10 (1.0)	-	-	-
5	965 (100.0)	954 (98.9)	2 (0.2)	-	9 (0.9)	-	-	-

- 注1) 「都内中学校等への進学者」のうち「公立」には、都立の中学校、区立及び市立の義務教育学校、区立及び都立の中等教育学校並びに区立及び都立の特別支援学校中学部への進学者を含む。
- 2) 「都内中学校等への進学者」のうち「国立」には、国立の中等教育学校及び国立の特別支援学校中学部への進学者を含む。
- 3) 「都内中学校等への進学者」のうち「私立」には、私立の特別支援学校中学部への進学者を含む。
- 4) 「都外中学校等への進学者」には、都外の義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校中学部への進学者を含む。
- 5) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
- 6) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
- 7) 「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。
- 8) 義務教育学校後期課程で、平成30年度まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ 統計表：第11表、第13表参照)